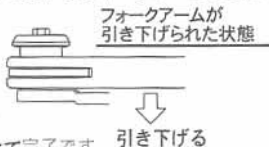


## ストップ角度の決め方

- ① クリップ①を引き抜いてから、扉をストップさせたい角度まで開いて下さい。
- ② その扉を開いた位置で、フォークアームのA部分を引き下げて下さい。抜いたクリップ①の幅の分フォークアームがはまり込みます。この時扉をその位置で前後に5°くらい振りながらフォークアームを引き下げると、楽に引き下げられます。
- ③ 右図の様にフォークアームが引き下げられていることを確認して下さい。フォークアームが引き下げられていないままセットボルト②を締めると故障の原因となります。
- ④ セットボルト②をしっかりと締め付けて完了です。

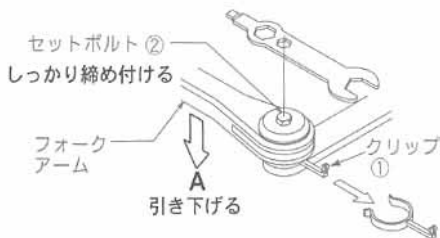


※1. ストップ角度 80° 90° 100° 115° 125° 140°

※2. 尚、再度ストップ角度を変える場合は、

- 1) 扉を開きストップさせておいて下さい。
- 2) セットボルト②をいっぱいゆるめて下さい。
- 3) フォークアームA部分を、いっぱい押し上げるとストップ装置は解除されます。
- 4) その後は、ストップ角度の決め方の手順①②③④によって決めて下さい。

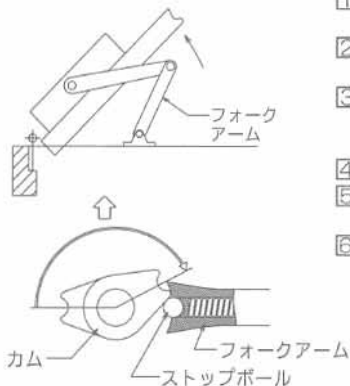
※3. セットボルト②は、外れにくくしてありますので、いっぱいゆるむとかたくなりますが、必要以上に無理に緩めないで下さい。



取付完了後このしおりは、クリップにてフォークアームに取り付け、使用者の方に渡す様にして下さい。

## ストップ用カムがはずれた時

もし、ストップ用カムがはずれてストップの設定ができないときは、次のようにして下さい。(裏面も参照)



- ① セットボルトをいっぱいゆるめる。
- ② フォークアームを押し上げカムをフリーにする。
- ③ 扉を45°位開いてカムを扉の開く方向と反対向きに止まるところまで回す。(左図)
- ④ フォークアームを引き下げる。
- ⑤ 扉をさらに開けてカムとストップボールをかみ合わせる。
- ⑥ 再びフォークアームを押し上げ、希望のストップ角度に調整する。(裏面参照)

## ストップなしにする時

ストップ付をストップなしにするには次のようにして下さい。

- ① 扉を動かし、まずストップを解除する。
- ② セットボルトをいっぱいゆるめる。
- ③ フォークアームを押し上げ、カムをフリーにする。
- ④ カムの凹部を丁番側に向ける。
- ⑤ フォークアームを引き下げる。
- ⑥ セットボルトをしっかりと締める。



③の状態のままでもストップなしになりますが、故障の原因となりますのでこのままでは絶対に使用しないで下さい。